

乗務員教育記録 (令和元年度) 6月

営業所名	西北交通(株)北上支店	運行管理者	
実施年月日・時間	6月24日 8時50分～9時30分		非公開
実施場所	西北交通(株)北上支店	指導講師	

【一般的な指導項目】

- ① 事業用自動車を運転する場合の心構え
- ② 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③ 事業用自動車の構造上の特性
- ④ 乗車中(運行中)の旅客の安全を確保(シートベルトの着用等)するために留意すべき事項
- ⑤ 旅客が乗降するときの安全を確保のために留意すべき事項
- ⑥ 主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧ 運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨ 交通事故に関わる運転者の生理的(睡眠不足等)及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩ 健康管理の重要性
- ⑪ 安全性の向上を図るために装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬ ⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を社内で共有する
- ⑭ 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

【実施した具体的な指導内容】

バスの構造上の特性について

1. バスの特性に合わせた運転

- (1) 車高の高さに配慮した運転 (2) 車長の長さに配慮した運転
- (3) 車幅の広さに配慮した運転 (4) 死角の多さに配慮した運転
- (5) スピードの特性に配慮した運転

- ① スピードが運転に与える影響 ② スピードをコントロールした運転

2. 多様化する車両に合わせた運転

- 用途、使用地域などに合わせて様々な車両がある。
- コミュニティバス、輸送力増強のための連絡バス

* 6月の重点管理

- ・雨天走行の危険を共有
- ・タイヤ、タイヤの一清点検・直行直帰の運転管理
- ・自然災害時の安全運転
- 判断ミスを招く「錯覚」
- 事故の背景にあるヒューマンエラーと行動
- ・夜間特有の「錯覚」に陥った
- ・疲労時はとくに錯覚しやすい。

非公開

